

2015年(平成27年)2月14日(土曜日)

# 故郷敦賀で再びメガホン

## 自主映画 エキストラ募る

敦賀市出身で、日本映画大映画学部四年の山下大裕さん(三ツが、ふるさと敦賀を舞台にした自主映画第二弾「弥生の虹(仮題)」を制作する。前作に引き続き、今回も敦賀でロケを敢行。「脚本に磨きをかけた」と言う山下さん。再び地元でメガホンを握る。

「弥生の虹」は、廃校を控えた高校最後の卒業式を舞台にした青春ドラマ。「悔いのない人生を生きる」というテーマの下、卒業式で上映するビデオを作成する高校生らを追う。

二年前の初監督作品「SNOW GIRL」では、気比神宮や敦賀市相生町の「清明の朝市」などでロケ。「絵になる場所がまだまだたくさんある」と感じ、第二弾では敦賀での全編ロケを決め

## 日本映画大・山下さん 廃校控えた高校が舞台

た。

芸能事務所に所属するキャストや学生スタッフらは二十五日にクラシックイン。三月初旬まで撮影を行い、夏に東京と敦賀で完成披露試写会を実施する予定だ。

景を、三月一日には卒業式のシーンを撮影する。

山下さんは「二年前も地元の人にすごく応援していただいた。レベルアップした自分の技術を今回の作品に込められたい」と言う。

またエキストラとして出演するクラスメイトや卒業式に出席する教職員や保護者役など七十〜九十人も募集中。敦賀市色浜の西浦小学校で二十八日に日常の高校生活の風



全編敦賀ロケで自主映画を制作する山下大裕さん(本人提供)